

【山形県 酒田市】

山形県酒田市



「にぎわい通信」277号(令和5年8月号)となる今回は、
山形県酒田市のにぎわいについてご紹介いたします。

「酒田の花火—全国二尺玉花火競技大会」が開催されました



8月5日(土)コロナ禍と豪雨災害による中止を乗り越え4年ぶりに、最上川の夜空に花火が戻ってきました。会場の最上川河川敷特設会場には多くの市民や花火ファンなどが詰め掛け、打ち上げを今か今かと待つ中、女子バレーボールチーム、プレステージ・インターナショナルアランマーレによるカウントダウンで幕を開けると、スターメイン・水上スターメインをはじめ、

バリエーション豊かな花火が次々に夜空を焦がします。極めつけは、全国から集まった8人の花火師がつくった二尺玉の競演。上空500メートルに打ち上がり「ズドン」という音を響かせて咲く大輪の華に、観客は割れんばかりの拍手を送りました。

音楽と花火のコラボレーション「花火ショー」から、全国で唯一の二尺玉による競技大会へ変貌を遂げた酒田の花火。花火が終わって寂しさの漂う夜の道を歩く人の群れ。その顔に浮かぶのは、夏の夜空を染めた幾千の花々の余韻に浸る満足げな笑顔。「今年の花火・・・いけの～」という感想が方々から聞かれました。

酒田の夏の頂点のひとつともいえる花火が終わり、季節は少しずつ秋へと進んでいきます。新米に刈屋梨、おいしいものが絶えることの無い季節が、今から待ち遠しいですね。

